

## II あとがき

★ 口からご飯を食べたとき、胃の中へ入る物の形は固形から半固体に変わっています。つまり半固体形状の物を胃ろうから注入するのは、口からご飯を食べるのに、より近い栄養摂取方法と言えます。液体栄養剤のすべてをミキサー食に変更しなくても、1日のうちの何回かをミキサー食に変えるだけでも、便性が改善する、肌のつやが良くなるなどの直接的な効果だけではなく、表情が良くなるなど間接的な効果も見られるようになります。

これまで胃ろうからの半固体栄養をされたことがないお子さんにはこのパンフレットを参考に、ぜひミキサー食の効果を経験していただきたいと思います。また、すでにミキサー食をされているご家族の方には食事のメニューなどについて、このパンフレットを役立てていただければ幸いです。

小児外科 高見澤滋

★ ゆう君との出会いは今から6年ほど前になります。看護師でもあったママは、頻回の下痢とそのことによる薬のコントロール不良と、たび重なる経腸栄養チューブ（EDチューブ）のトラブルと管理の大変さに苦慮していました。夜も寝ずの24時間体制の看護だったそうです。そんなとき、藁にもすがる思いで胃ろうの手術を希望され、そのことをきっかけに高見澤先生と半固体流動食短時間摂取法に出会いました。1か月ほどで、その効果を実感したゆうくんのママは、本格的にミキサー食に取り組みました。同じように悩んでいる子供さんやそのママたちに、その効果や方法をぜひ知ってほしい、教えてあげたいという思いに私も共感し、動かされました。今回、このパンフレット製作にご協力いただきました、ゆうくんのお母様、長野県立こども病院胃ろう外来受診中の患者さまのご家族と、原田病院長、齊藤看護部長、NST委員会、武田師長、小児外科部長高見澤先生に、この場をお借りしてお礼申し上げます。

長野県立こども病院看護師 濱谷洋子

## ★ 今回ご協力いただいた方々

- ♥ 結優杏竜ママよん様・にいがた様・り～こ様・めい様・櫻井渚様・まるお様・もえ母様・フジ様・紅桜様・まんちゃん様・うーたんママ様・つよぽん様・柏倉由香子様・まーくん様・瀬下舞様・本塙直美様・ハムハム様・相馬ゼイナブあや様・当院胃ろう外来受診中の患者様ご家族様
- ♥ 長野県立こども病院  
原田順和病院長・齊藤依子看護部長・高見澤滋外科部長・神経小児科福山哲宏医師・総合小児科（アレルギー科）小池由美医師・武田浩子師長・患者支援地域連携室・NST委員会・濱谷洋子
- ♥ 長野こども療育推進サークル ゆうテラス



年 月 日 現在

● 氏名 男・女

● 生年月日 年 月 日 才 ケ月

● 胃ろう担当病院 病院

● 主治医 先生

● 胃ろうチューブ

\*種類 Fr

\*サイズ cm

\*交換の目安 週・月 に1回

\*管理・固定方法

\*トラブルの有無 有・無

\*抜去時の対応、連絡場所

### ● 食事について

\*食事の種類

\*注入禁止の食材

\*1日の注入回数 回 おやつ・他

\*注入の時間

\*1回の注入量

\*注入にかける時間

/ ml を 分位で

/ ml を 分位で

● 入浴時の注意点

● プール時の注意点

● その他、注意点等